

2019年7月9日

国立大学法人東京大学大学院工学系研究科
独立行政法人 国立高等専門学校機構
独立行政法人国立高等専門学校 福島工業高等専門学校
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
一般社団法人日本原子力産業協会
一般財団法人原子力国際協力センター

「第8回 Japan-IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクール」の開講について

東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、原子力人材育成の重要性は一層高まっており、加えて原子力人材の国際化と国際的ネットワーク構築の必要性、またエネルギー政策や原子力政策、施設の安全対策等に係るマネジメントの重要性が世界的に再認識されています。

このような中、日本をはじめアジア諸国等の次代を担う若手人材(政策・規制実施部門の担当者、プロジェクト企画・管理担当者、技術者・研究者など、将来リーダーとなることが期待される人材)に、これらのマネジメントに係る基礎能力を醸成することを目的に、国際原子力機関(IAEA)との共催による「第8回 Japan-IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクール」を7月16日から8月1日の日程で開催します。主な会場を東京大学(本郷キャンパス)とし、一部の講義を福島県及び福井県で実施します。

ホームページ: <http://www.jaif.or.jp/en/nem/2019/>

— 記 —

1. 開講式 2019年7月16日(火) 午前9時30分～10時10分
2. 開催場所 東京大学 山上会館 2階 大会議室
〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1
https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

以上

【本件に関する問い合わせ先】

原子力人材育成ネットワーク事務局	担当 河野
国立大学法人東京大学大学院工学系研究科原子力専攻	教授 上坂
独立行政法人国立高等専門学校福島工業高等専門学校	准教授 鈴木
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	担当 桜井
一般社団法人日本原子力産業協会	担当 中村、喜多

【背景】

「原子力エネルギーマネジメントスクール」は、世界各国において将来原子力エネルギー計画を策定・管理するリーダーとなる人材の育成を目的として IAEA が主催する研修コースです。本スクールはイタリア・トリエステで 2010 年より開催され、アラブ首長国連邦やアメリカでも開催されています。日本での開催は 2018 年 7 月の第 7 回に続き、今回が第 8 回目となります。第 3 回から運営は日本主導となり、Japan-IAEAと冠することになりました。

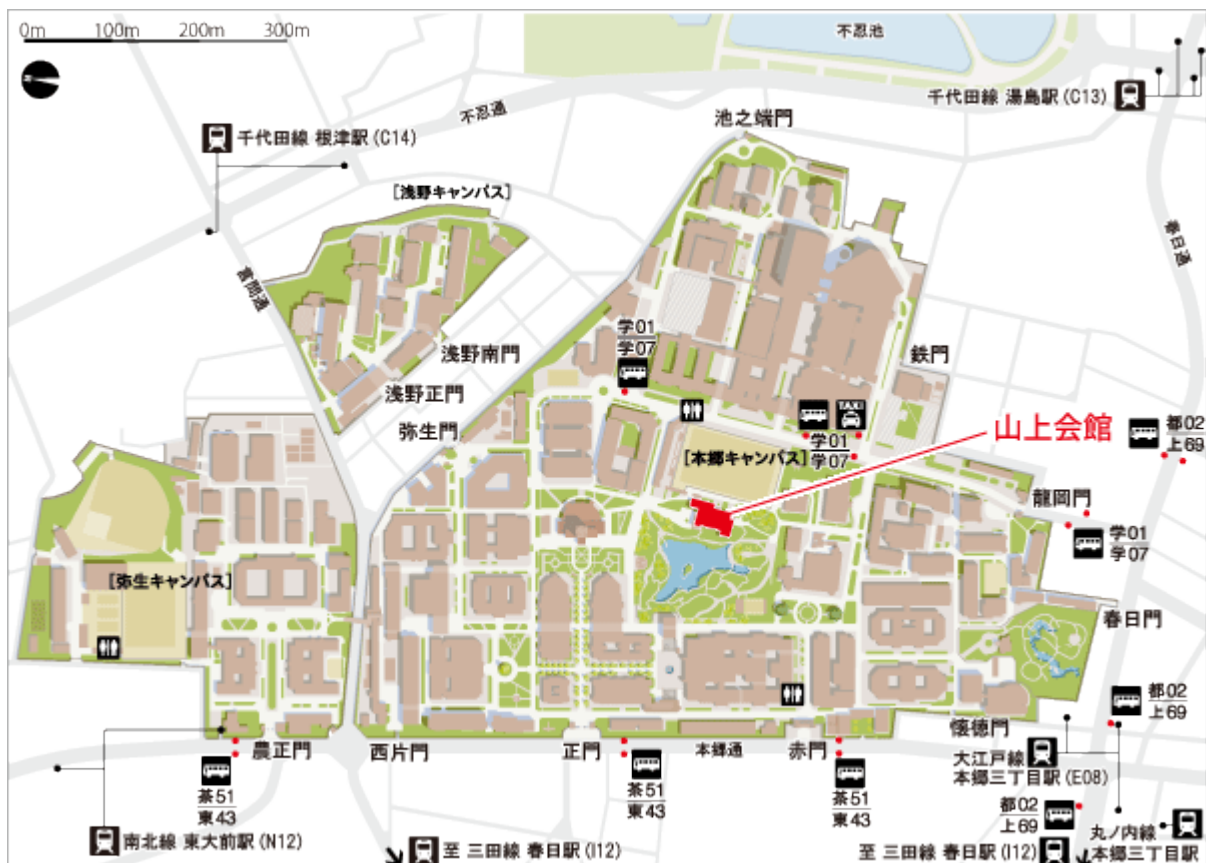
「Japan-IAEA原子力エネルギーマネジメントスクール」は、アジアの原子力発電新規導入国等における若手リーダーの育成を目的としており、我が国としてもIAEAや新規導入国等への国際貢献、国際的な人的ネットワーク構築への貢献等の観点から、原子力人材育成ネットワークに設置した実行委員会を中心に準備を進め、本年 7-8 月に第 8 回を開催する運びとなりました。

【実施体制】

主 催：東京大学大学院工学系研究科原子力専攻・原子力国際専攻、国立高等専門学校機構、福島工業高等専門学校、日本原子力研究開発機構、日本原子力産業協会、原子力国際協力センター及び原子力人材育成ネットワーク*

共 催：IAEA

【開講式開催場所はこちら】 東京大学 山上会館



*「原子力人材育成ネットワーク」は、26 大学、14 電気事業者等、8 原子力関連メーカー、9 研究機関等、14 原子力関係団体及び 8 行政機関・自治体、そのほか 1 団体の計 79 機関にて構成されています。産学官のあらゆる原子力人材育成関係機関の相互協力のもと、我が国全体で一体となった原子力人材育成体制を構築し、原子力人材育成活動・事業等を効率的かつ効果的に推進するために設立され、機関横断的な人材育成事業活動を支援しています。